

第5次中期目標達成状況 各年度目標・実績・評価 一覧表

		第5次中期目標														
大項目	細項目	令和2年度				令和3年度				令和4年度				評価(案)		
		目標	実績		評価	目標	実績		評価	目標	実績		評価			
目標 1	在宅復帰率	疾患全体	87.0%	86.4%		A	87.0%	88.1%		S	87.0%	88.9%		S		
		脳血管系	84.0%	83.7%			84.0%	86.6%			84.0%	86.6%				
		整形外科系	93.0%	89.8%			93.0%	90.4%			93.0%	94.1%				
		廃用症候群	85.0%	86.0%			85.0%	84.8%			85.0%	87.9%				
		その他	—	—			—	—			—	—				
目標 2	入院から退院までの日数	疾患全体	79.0日	70.3日		S	79.0日	71.5日		S	79.0日	75.6日		S		
		脳血管系	90.0日	80.5日			90.0日	84.0日			90.0日	86.1日				
		整形外科系	60.0日	57.1日			60.0日	56.5日			60.0日	58.7日				
		廃用症候群	60.0日	56.7日			60.0日	60.2日			60.0日	70.3日				
		その他	—	—			—	—			—	—				
目標 3	リハビリテーション効果(FIM)	疾患全体	24.0	24.5		S	24.0	26.4		S	24.0	25.5		S		
		脳血管系	25.5	26.8			25.5	29.4			25.5	28.3				
		整形外科系	23.0	23.8			23.0	24.1			23.0	22.3				
		廃用症候群	15.0	16.5			15.0	18.7			15.0	21.6				
		その他	—	—			—	—			—	—				
アンケート回答(目標5~7)		満足+ やや満足	満足のみ	満足+ やや満足	満足のみ		満足+ やや満足	満足のみ	満足+ やや満足	満足のみ		満足+ やや満足	満足のみ			
目標 4	入院患者満足度	リハビリテーション	90% 以上	70% 以上	97%	81%	A	90% 以上	70% 以上	95%	78%	A	90% 以上	70% 以上	97%	75%
		入院するまでの手続・期間			96%	79%				95%	71%				93%	70%
		治療方針の説明			95%	71%				94%	70%				94%	69%
		退院後の生活説明			92%	68%				91%	63%				90%	64%
		職員の対応			97%	83%				95%	80%				96%	78%
		療養環境			98%	81%				94%	76%				97%	76%
		プライバシーへの配慮			94%	75%				93%	71%				94%	72%
		病院案内・掲示			89%	63%				87%	57%				87%	60%
		食事			87%	58%				85%	58%				84%	60%
		看護・介護			95%	76%				93%	73%				95%	71%
目標 5	外来患者満足度	リハビリテーション	85% 以上	65% 以上	90%	66%	S	85% 以上	65% 以上	89%	61%	A	85% 以上	65% 以上	91%	63%
		職員の対応			96%	78%				94%	77%				97%	82%
		待ち時間			91%	73%				90%	68%				88%	72%
目標 6	訪問患者満足度	リハビリテーション	90% 以上	70% 以上	91%	69%	S	90% 以上	70% 以上	89%	68%	A	90% 以上	70% 以上	92%	73%
		職員の対応			97%	81%				95%	80%				96%	83%
		時間帯・スケジュール			94%	72%				89%	67%				90%	72%
目標 7	病床稼働率		95.0%		80.0%	A		95.0%		96.2%	S		95.0%		99.4%	S
目標 8	経常収支比率		103.0%		91.3%	A		103.0%		101.8%	A		103.0%		104.0%	S
目標 9	人材の育成	教育プログラムの実施	実施する	WEBで行えるものを可能な限り実施した	A	実施する	積極的に研修を行った	S	実施する	積極的に研修を行った	S					
目標 10	継続的なサービス	継続的なリハビリテーションサービス	実施する	外来・通所・訪問リハビリテーションサービスや退院後のフォローアップを実施した。維持期リハビリテーションの重要性についての普及啓発は実施出来なかった。	A	実施する	継続的なリハビリテーションサービスの提供体制の構築に努めた	B	実施する	継続的なリハビリテーションサービスの提供体制の構築に努めた	S					
目標 11	地域住民との関係	地域住民が参加する懇親会等の開催、ロビーコンサートの実施等	実施する	新型コロナの影響により実施できなかった	C	実施する	新型コロナの影響により実施できなかった	C	実施する	地域住民と良好な関係を築くよう努めた	B					